顔が見える家づくり

Face to House

Face to House

(有)メイクハウス
福岡県大川市大字向島2612-2
0944-88-0605

○○ ご家族様邸 住まいのご提案

メイクハウスの特徴をご紹介

住みごこちのいい家

完全自由設計の
家を作ります。

丈夫な家

災害に強く、長く住み続
けられる家を作ります。

家計にやさしい家

光熱費、メンテナンス費用を
考えた家を作ります。

少ないお手入れで永く安心・快適に住んでもらいたいから、、
子供さん・お孫さんに受け継いでもらいたいから、、
もっと家族に幸せになってもらいたいから、、

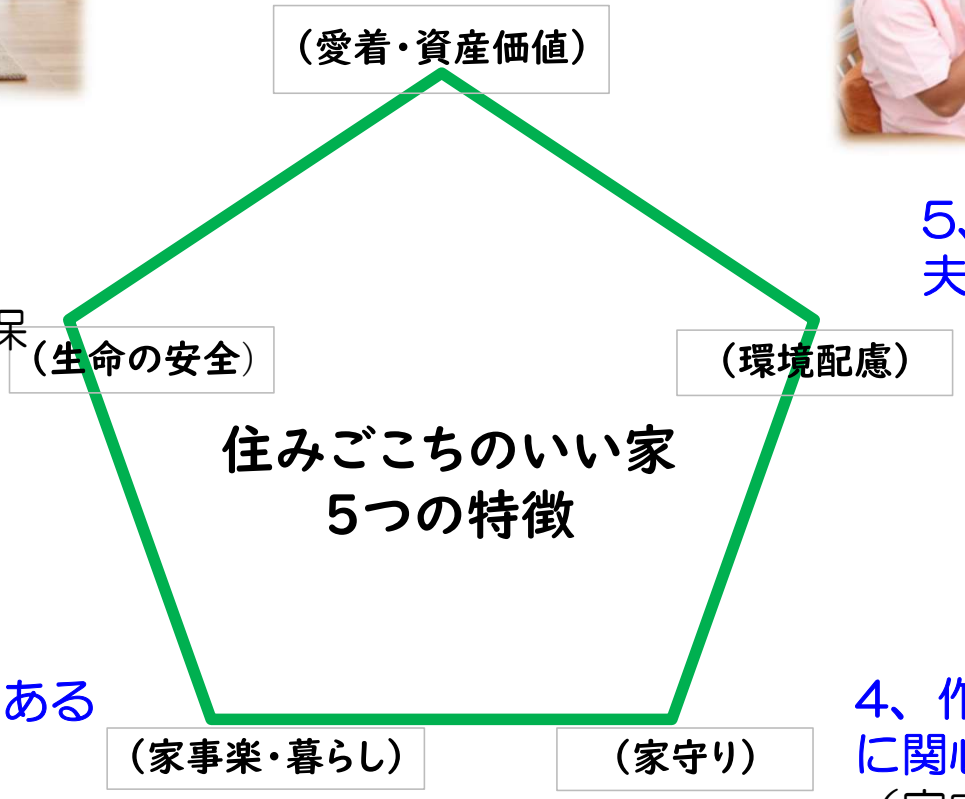
メイクハウスはこだわりの
住まい作りをしています。

顔が見える家づくり
Face to House

メイクハウスでは次の５つの要素を含んでこそ
「住みごこちのいい家」と考え、全ての要素が
メイクハウスの住まいには盛り込まれています。

1、愛着が持てる家であること

（愛着・資産価値）
- 建物が長持ちする工夫
- 長く愛着が持てる工夫がある



2、安全・安心であること

（生命の安全）
- 災害時の生命の安全が担保
- 健康阻害しない

5、地域特性を生かした工夫があること

（環境配慮）
- 地域産材の利用
- 自然を生かす工夫

3、家事が軽減できる家であること　（家事楽・暮らし）

- かたづけ、お手入れが楽
- 節約したエコな生活が出来る

4、作り手と住まい手が常に関心を持っていること

（家守り）
- 家の造りを把握する
- 入居後も安心

Ⅰ. 愛着が持てる家であること

●デザインコードを採用し、細部まで行き届いた
美しい外観、内観。

美しく見えるモノには、一定の法則があります
「デザイン・コード」により美しく、快適に

Before

●窓の位置、幅の違いがバランスを壊している。モールを増やして面の単調を消す。

●貼分け位置（余分な線は消す）
●シンメトリーにバランス良く。

●ベントキャップなどは外観正面から、他の面へ移動。
●シンメトリーにバランス良く。
●樋は邪魔な線として存在。バルコニー側へ移動。

●樋をバルコニーに移動。
●窓の位置が2階と揃っていない。
●窓とモールの隙間が気になります。

チューダー様式の伝統的スタイル外観

素材を変える事で表情に変化を与える（塗り+サイディング）：対比

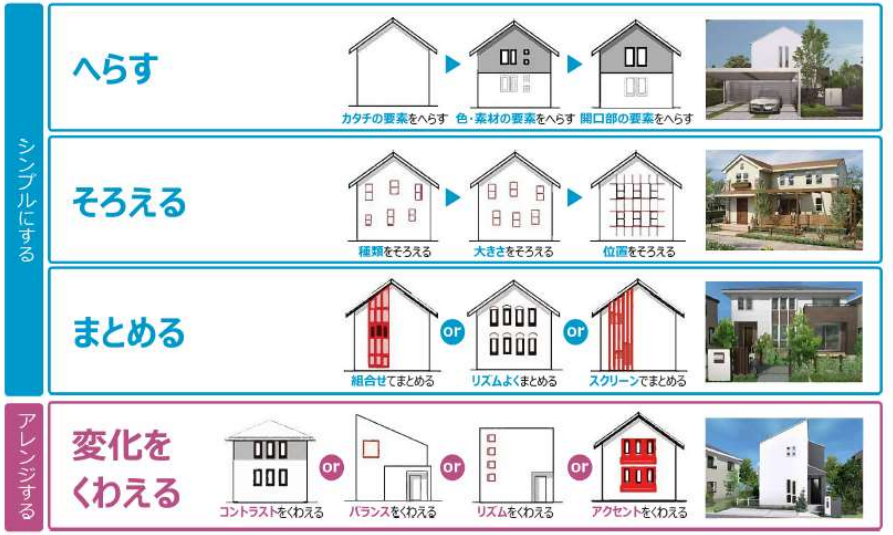
玄関前もスッキリとし、窓の位置もおちつきました。

線を揃え、色の対比の面を増やすことで重厚感が増す

After

住宅外観を美しくするコツ

外観の美しい住宅は価値が高まり、住まい手に喜ばれます。
窓を「へらす・そろえる・まとめる・変化をくわえる」という考え方で配置すると、窓種が少なく垂直ラインと水平ラインの通った美しい外観になります。



●しあわせデザインではご家族に密着した提案。
自慢のお住まいをより愛着のあるものへ。

大工さん体験
壁張り

上棟札
手形

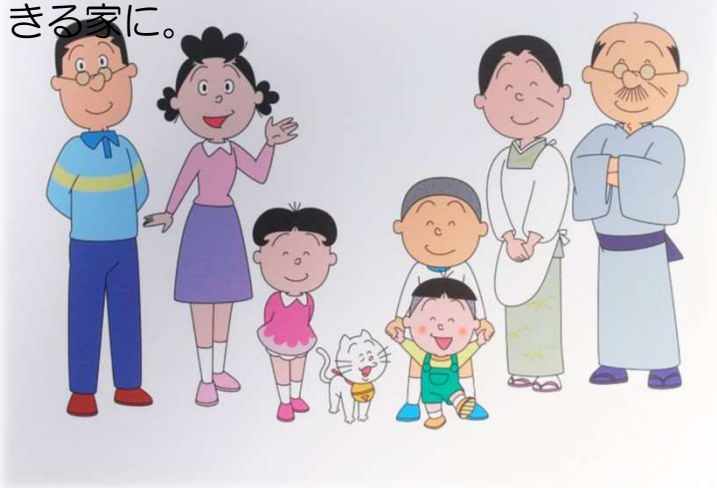
Ⅰ. 愛着が持てる家であること

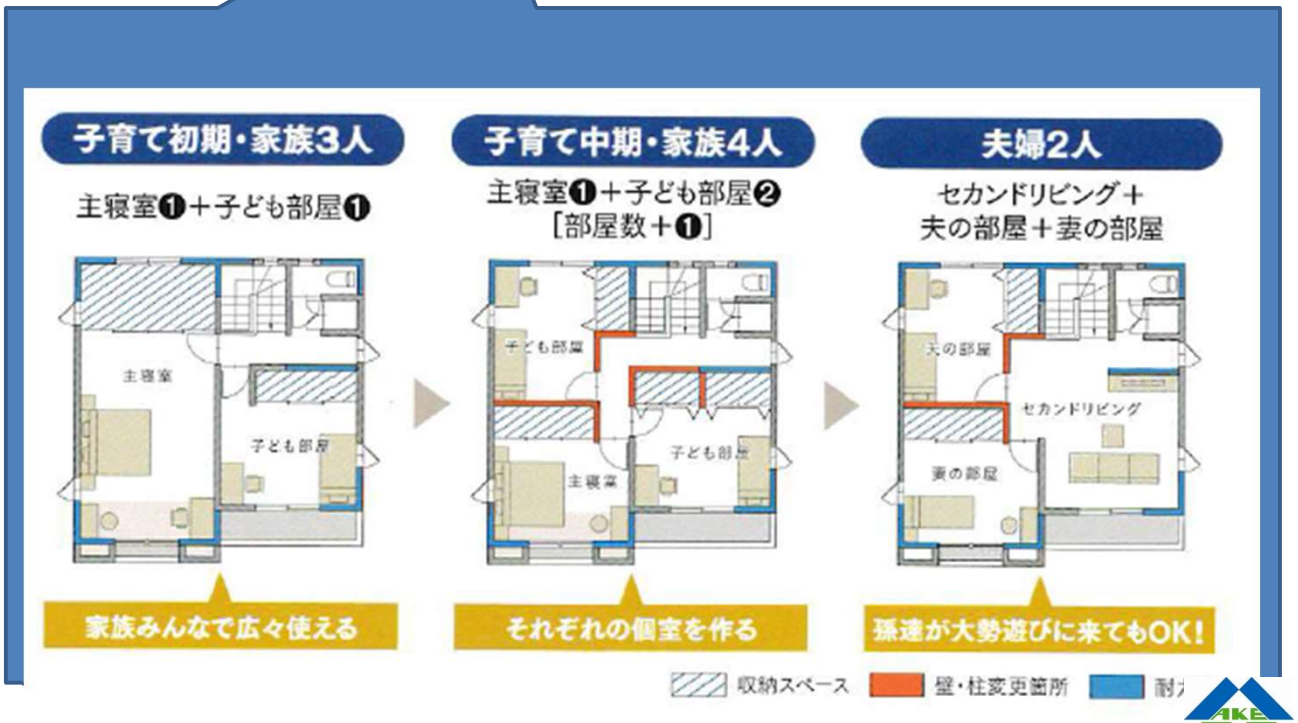
●ライフサイクルコストへの配慮
住んでからの費用負担を軽減するための工夫

住まいには、建てる時だけでなく、住んだ後もたくさんの費用が掛かります。
住み始めて以降のコストを抑えるために、耐久性の高い材料を使用し、間取りの変更にも自由に対応。
長期保証やサポート体制を整えています。

□住まいのコスト
①イニシャルコスト
建築費用などの最初に必要な費用
②エネルギーコスト
日々の暮らしで必要な費用　（光熱費など）
③メンテナンスコスト
老朽化に伴う修繕費用　（屋根・壁塗り替えなど）
④ライフステージコスト
ライフステージの変化に伴う建築費用
（加齢・家族構成の変化など）

●S&I（スケルトンアンドインフィル）設計による可変性のある間取りは長く住み継ぐ事ができます。
ご家族の成長と共に「住みこなす」ことができる家に。





2. 安心・安全であること

●「数十年に一度の」レベルの地震、風水害などの大規模な自然災害が多発しています。
「もしも」からご家族を守るための配慮をしています。

学ぶ！地震

大地震の発生が高い確率で予想されています。

近い将来に発生の切迫性が指摘されている大規模地震があります。
なかでも関東から九州の広い範囲で強い揺れと高い津波が発生するとされる南海トラフ地震と首都直下地震は、今後30年以内に発生する確率が70%と高い数字で予想されています。30年以内の確率が1%未満でも熊本地震が発生しました。地震はいつ、どこで起きるか分かりません。日頃から防災・減災への備えが大切です。

Q 地震はどうして起きるの？※1

地震とは、地下の岩盤が周囲から押される、もしくは引っ張られることによって、ある面を境として岩盤が急激にずれる現象のことをいいます。この岩盤の急激なずれによる揺れ（地震波）が周囲に伝わり、やがて地表に達すると地表が「揺れ」ます。私たちはこの「揺れ」で、地震が地下で発生したことを知ります。

Q 震源域って何？※1

地震は地下の岩盤がずれて起こるものです。地震が発生したときの岩盤のずれ（断層）が生じた領域のことを震源域と言います。一般的に震源域の長さはマグニチュード7の地震では数十km程度、マグニチュード8の地震では100～200km程度、マグニチュード9の地震で500～1000km程度です。なお、震源は岩盤のずれが始まったところを指すのに対し、震源域は岩盤にずれが生じた領域全体を指します。

今後30年以内に、震度6弱以上の揺れに見舞われる確率 ※2

福岡市	6.2%
佐賀市	9.2%
長崎市	3.0%
熊本市	11.3%
大分市	55.2%
宮崎市	42.6%
鹿児島市	17.7%
那覇市	20.8%

全国の地震災害

想定される大規模地震と過去の大規模災害

避難情報に関するガイドラインの改定

令和3年5月20日から 警戒レベル4 避難指示で必ず避難！ 避難勧告は廃止です。

警戒レベル	状況	新たな避難情報等
5	災害発生又は切迫	緊急安全確保※1
	<警戒レベル4までに必ず避難！>	
4	災害のおそれ高い	避難指示※2
3	災害のおそれあり	高齢者等避難※3
2	気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）
1	今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報（気象庁）

これまでの避難情報等
- 災害発生情報（発生を確認したときに発令）
- ・避難指示（緊急）
- ・避難勧告
- 避難準備・高齢者等避難開始
- 大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）
- 早期注意情報（気象庁）

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。
※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

※出典：内閣府ホームページ（http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/）を加工して作成。

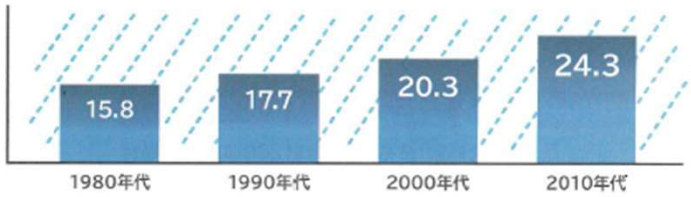
学ぶ！風水害

平均気温の上昇 集中豪雨が各地で増加。

日本の年平均気温は、100年あたり1.19℃の割合で上昇しています。また、猛烈な雨（1時間降水量80mm以上の雨）の年間発生回数も、増加しています。地球温暖化の進行に伴って、大雨や短時間に降る強い雨の頻度はさらに増加すると予測されており、台風や豪雨による風水害・土砂災害の発生リスクが高まっています。

全国で1時間に80mm以上の大雨が年々増加しています。

●1時間降水量80mm以上の年間発生回数（1,300地点あたり）



※出典：気象庁「全国（アメダス）の1時間降水量80mm以上の年間発生回数」より10年単位で作成
（https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/extreme/extreme_p.html）

過去20年間の九州への台風の年間接近数

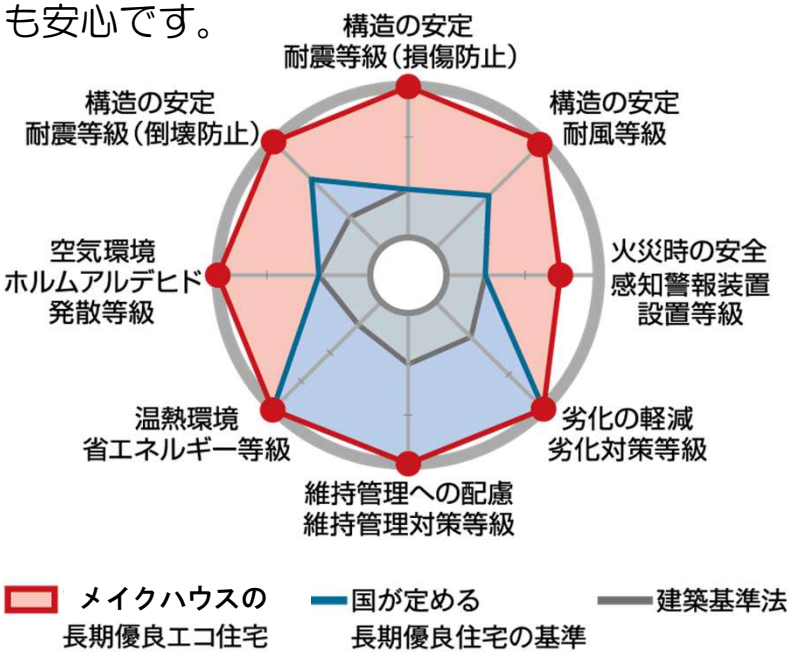
	九州北部地方（山口県を含む）	九州南部	奄美地方	沖縄地方		九州北部地方（山口県を含む）	九州南部	奄美地方	沖縄地方
2001	0	2	3	6	2011	4	6	5	7
2002	5	5	8	8	2012	6	4	9	11
2003	5	5	6	9	2013	3	3	3	9
2004	9	9	8	15	2014	4	5	8	10
2005	1	1	1	8	2015	4	4	3	6
2006	3	2	2	6	2016	3	4	4	7
2007	3	2	2	8	2017	4	4	3	7
2008	2	2	2	6	2018	8	8	9	13
2009	1	1	2	3	2019	5	5	1	7
2010	2	1	3	6	2020	3	4	4	6

※出典：気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/typhoon/statistics/accession/index.html）を加工して作成。

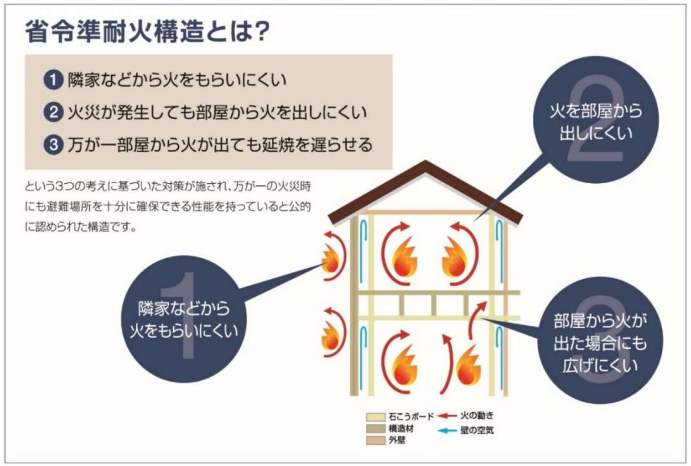
2. 安心・安全であること

●耐震実験でも実証された優れた耐震性でご家族の安全を守ります。

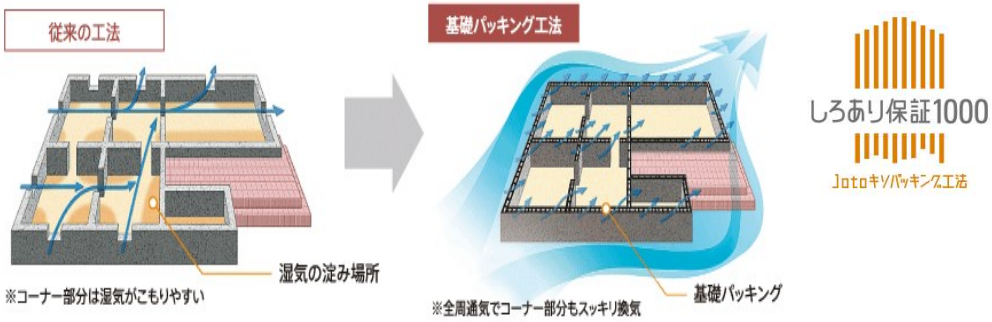
●住宅品質確保促進法に基づく住宅性能表示制度において、ホルムアルデヒド対策の最高等級を取得。
シックハウスにも配慮しており、お子様やお年寄りにも安心です。



●火に強い安心構造（省令準耐火構造）。
ご家族だけでなく、財産も守ります。
合わせて、火災保険料が割安になります。

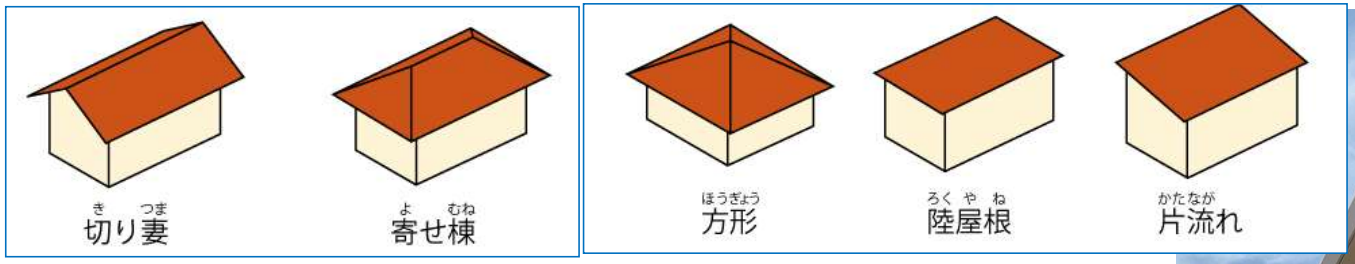


●白ありを寄せ付けない処理、構造です。
防蟻材を３回散布+ＪＯＴＯキソパッキン工法を採用。



●地盤保証20年付きで長期間の安心を。

2. 安心・安全であること



●雨漏れリスクの少ない、軒の長さがある「切り妻」・「寄せ棟」の屋根形状をおすすめしています。

●屋根には
①日差し・雨による外壁の劣化を防ぐ
②夏の直射日光を遮ることで室内の温度上昇を防ぐ
③雨の建物内への侵入を防ぐ
など重要な役割があります。

●屋根材性能比較

	陶器瓦	カラーベスト	ガルバリウム
遮音	◎	◎	△
断熱	◎	◎	△
耐久性	◎	◎	△
防火	◎	◎	△
防水	△	◎	◎
耐風	△	◎	◎
重量	△	○ 瓦の1/2～1/3	◎ 瓦の1/6
価格	△	◎	△
メンテナンス	◎ 約30-50年	○ 約20-30年	△ 約15年

2. 安心・安全であること

KMEW ケイミュー株式会社
暮らしをまもる 住まいを魅せる

COLORBEST カラーベスト グラッサ・シリーズ コロニアルグラッサ

陶器瓦

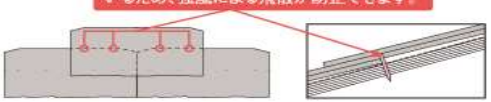
カラーベスト

全数釘止め工法で、強風でのズレや飛散を防ぎます。

ケイミュー屋根材は風の抵抗を効率よく逃がす形状設計に加え、一枚一枚の屋根材を独自の釘止め方式で固定する施工方法を採用。耐風性を充分に考慮した設計となっています。

■カラーベストの場合

一枚一枚が4本の釘でしっかり固定されているため、強風による飛散が防止できます。



◎耐風試験結果（社内試験）

●実験条件［◎屋根面の風速:20m/s～60m/s(整流) ◎施工方法:標準施工 ◎試験時間:10分間 ◎面積:1.95㎡ ◎4寸勾配、流れ長さ2.5m］

品名	20m/S	30m/S	40m/S	50m/S	60m/S
ROOGA[雅]	異常なし		フラッタリング		
ROOGA[鉄平]	異常なし		フラッタリング		
グランネクスト/カラーベスト	異常なし				
金属屋根材 スマートメタル	異常なし				
セメント洋瓦※	異常なし		フラッタリング		飛散
陶器瓦※	異常なし	フラッタリング			飛散

ケイミュー屋根材は風速60m/sでも飛散しませんでした。

※瓦の種類によって耐風機能は変わります。 フラッタリング=風によるバタつき
※耐風基準は別途建築基準法に準じて設定しております。

優れた防水設計で、大雨の際も漏水を抑えます

◎ROOGA：屋根材のジョイント部分と防水堤、新設計の水切り形状。
◎グランネクスト：屋根材の大きな重なり+下葺材の2重の防水設計を採用。
◎カラーベスト：屋根材の大きな重なり+下葺材の2重の防水設計を採用。
◎スマートメタル：防水性に配慮した立体曲げ加工の独自形状。

◎防水試験結果（社内試験） ※防水試験結果はあくまでも、性能評価の目安です。

品名	裏面への漏水量	備考
ROOGA[雅]	少	—
ROOGA[鉄平]	微少	—
グランネクスト/カラーベスト	微少	—
金属屋根材 スマートメタル	微少	—
セメント洋瓦	多	ジョイント部より浸入
陶器瓦	多	ジョイント部より浸入

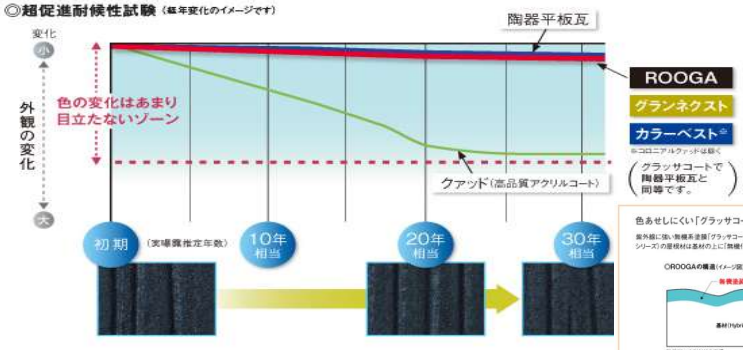
屋根材裏面への漏水量は少～微小で、優れた防水性を発揮。

●災害に強い屋根材を使用しています。
強風、地震時にも安心、メンテナンスコストに配慮した屋根材となっています。

30年相当の経年試験でも、色変化の少なさを確認しています。

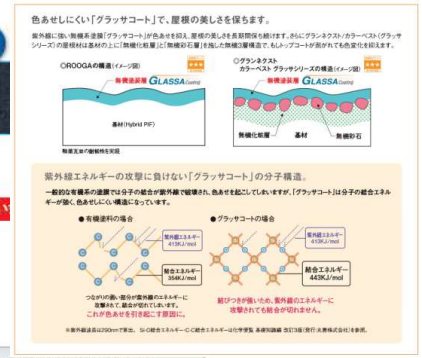
紫外線照射と散水を組み合わせて短期間で長期の耐候性を調べる超促進耐候性試験（メタルウェザー試験）においても、「グラッサコート」は30年相当でも色の変化がほとんど目立たないことを確認済み。葺き始めと変わらない美しさを維持し、メンテナンスが省力化できます。

◎超促進耐候性試験（経年変化のイメージです）



■超促進耐候性試験結果（メタルウェザー試験）
※紫外線照射と散水を組み合わせた試験で、短期間で長期の耐候性を調べる試験です。

30年相当の超促進耐候性試験を実施して、色差が目立たないことを確認してい



■熱伝導率測定試験　熱伝導率は（財）日本建築総合試験所における公式試験結果です。熱抵抗は屋根材平均板厚を熱伝導率で割った値です。

熱抵抗＝屋根材平均板厚（L）÷熱伝導率
※屋根材平均板厚（L）は、屋根材の重なりを考慮したものです。

コロニアルグラッサの場合 平均重なり率2.29:5.2mm×2.29=11.9(mm) → 11.9×10⁻³(m)

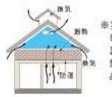
◎熱伝導率測定試験結果

品名 ＼ 種類	葺き上げ状態の屋根材平均板厚（L）(m)	熱伝導率 (W/m·K)	熱抵抗 (m²·K/W)
ROOGA	8.3×10^{-3}	0.2	0.04
グランネクスト/カラーベスト	11.9×10^{-3}	0.3	0.04
陶器瓦	18.0×10^{-3}	0.9	0.02
金属屋根(鋼板)	6.0×10^{-4}	58.6	0.00001

基材の熱抵抗値としては陶器瓦に遜色ありませんでした。

・試験での基材性能評価によるものであり、断熱性を保証するものではありません。
・上表の値は空気層や野地板を含まない屋根材だけのものです。

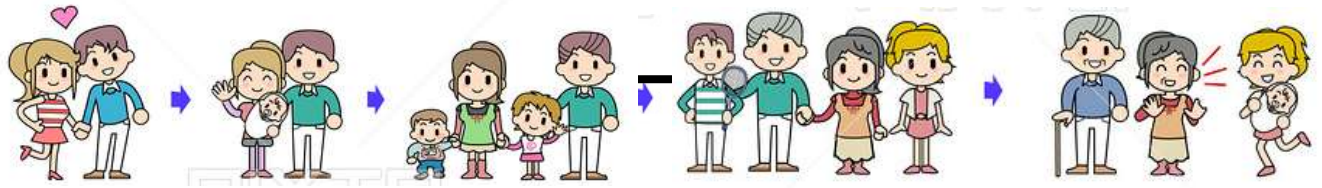
■グランネクスト/カラーベストの場合



※実際の屋根の断熱性能を考えていくと、小屋裏を含めた空間全体で断熱設計をしていく必要があります。

快適な住まいづくりのために「熱シャット工法」がおすすめです。

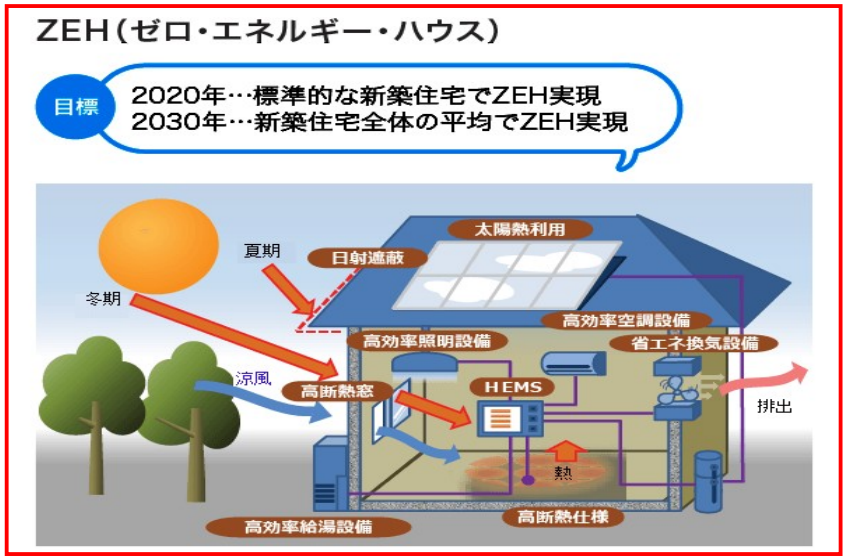
カラーバリエーション

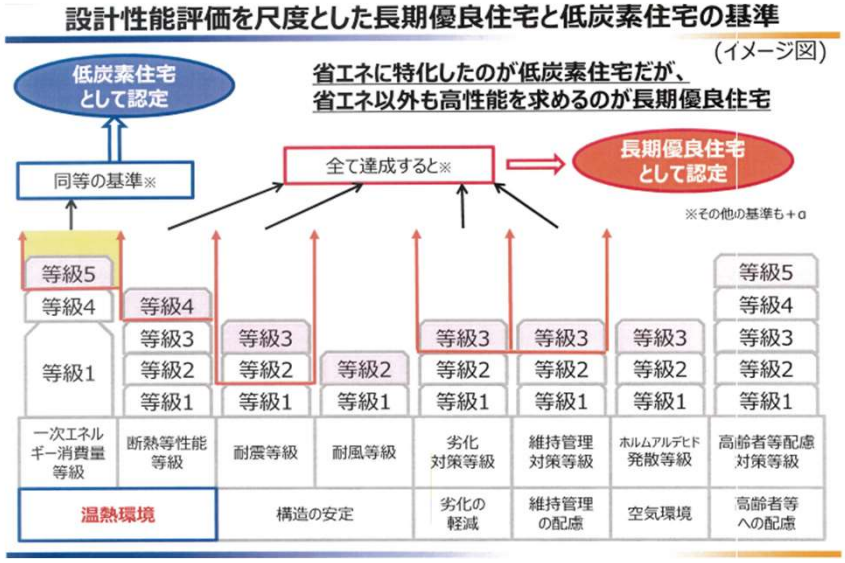


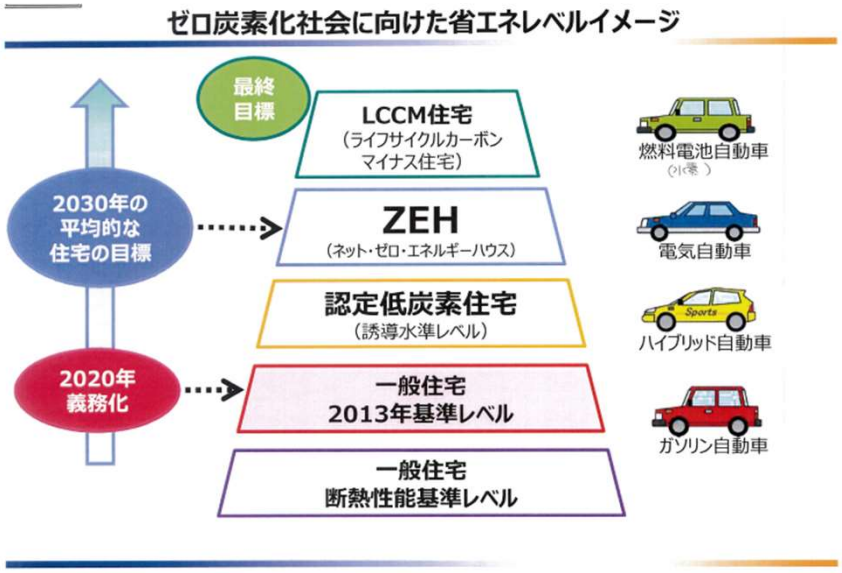
2. 安心・安全であること

●国が認める永く快適に住める家づくりをしています。

●国が勧める省エネに特化した家づくりをしています。

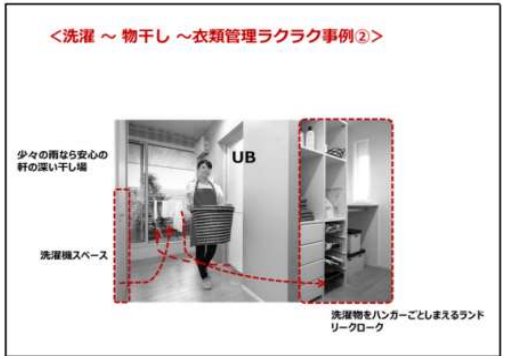


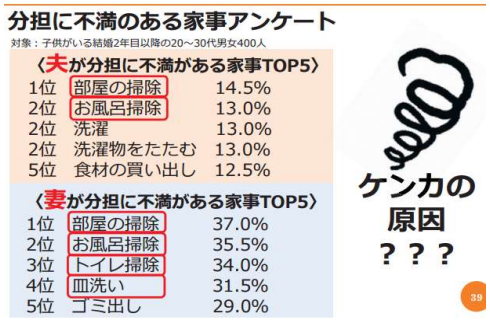


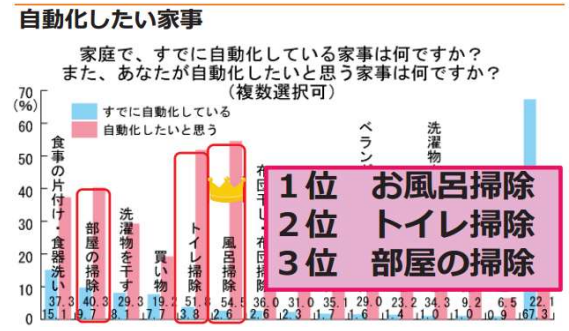


3. 家事が軽減できる家であること

●使いやすく・お手入れに配慮したキッチンやお風呂、省エネ性能の高いトイレ・LED照明を全室に標準　採用しています。

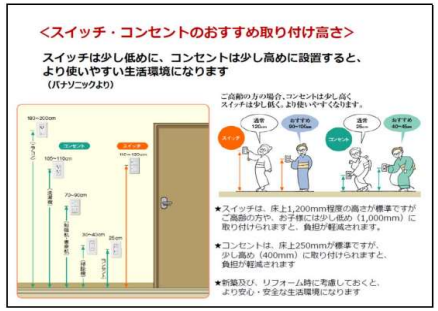






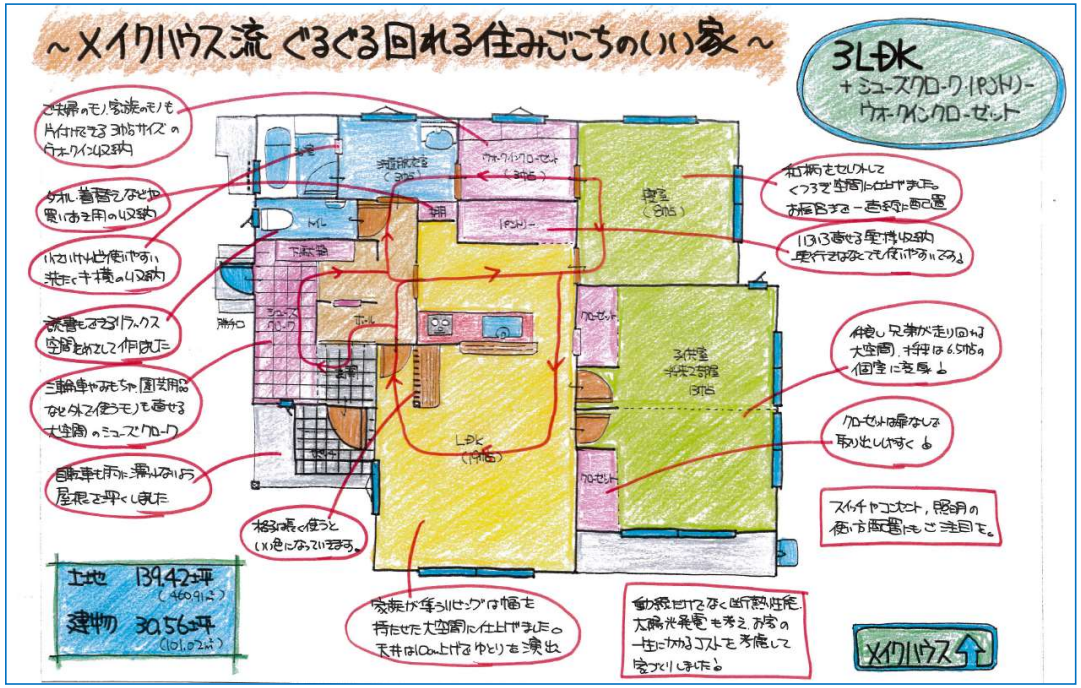
3. 家事が軽減できる家であること

●ご家族の生活スタイルのインタビューをもとに使いやすいプランを提案します。家事動線を考慮した廻れる動線など使い勝手は家の中だけではなく、外構まで合わせて生活を考えます。



コンセントの数
にもご注目！

●家事には定年がありません。
先を見据えた豊かな暮らしをご提案いたします。



パントリースペース

ランドリーストッカー

シューズクローク

壁面ボックス

メディアステーション

4. 作り手と住まい手が常に関心をもっていること

●家の構造を知っていただく為に、現場へ積極的に案内します。
職人さんもきれいな現場を心がけ、いつでもお見せできるようにしています。また現場監督はもちろん、担当アドバイザーも細部まで把握する為に2～3日置きに現場へ行きます。

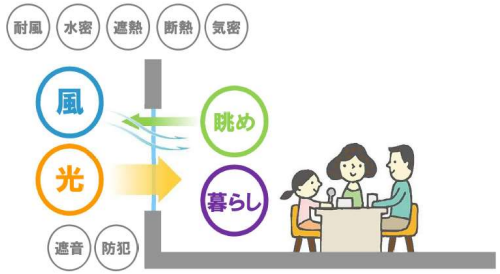
●暮らしを支えるサポート体制として、家守り(いえもり・アフターメンテナンス)を行います。定期訪問以外にレターを毎月お届けします。

●工事着工前から完成まで記録した写真を全てお渡しいたします。

●チェック項目に沿って点検、記録しま

●地元工務店の強みとして、何かあればすぐに伺える体制を取っています。

窓は住宅を構成するひとつのパーツに過ぎません。
でも、窓には様々な役割があります。
その役割を考えて窓を選び、レイアウトしたら、
住まい手とってよりよい生活空間をつくることができます。



5. 地域特性を配慮した工夫がなされていること

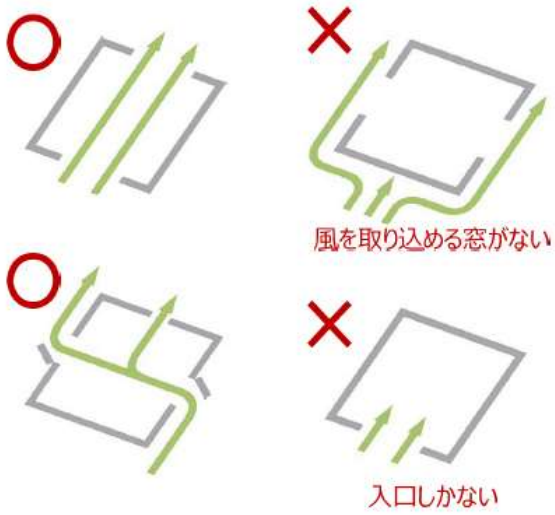
●九州の環境に合った地域産の木材を使用しています。空調に頼らず、光や風　自然の力を取り入れてエコノミー＆エコロジーな家づくりを目指します。

通風の考え方

風向きは、地形や周囲の建物等の影響を受けます。

「家のどこにどんな窓を使ったら通風がよくなるか」を検討する際には、立地の風向きを考えるとよいでしょう。風向きを考慮して、風の入口・出口・通り道を設定します。

■通風を考えた窓づかい



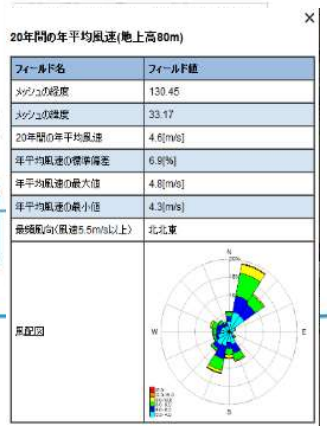
■地域と季節によって異なる風向き

【 主要都市における季節風の特徴 】

「自立循環型住宅」のウェブサイトに、各地の気象データ（風向き）が公開されています。

自立循環型住宅　気象データ　検索

開口面設置に適した方位の判定
（風上・風下となる方位）



顔が見える家づくり
Face to House

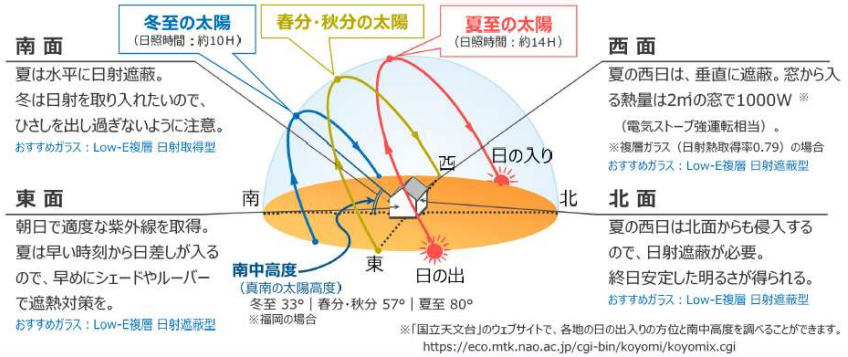
5. 地域特性を配慮した工夫がなされていること

太陽光の特性を考える

太陽光には、赤外線、可視光線、紫外線が含まれます。

赤外線には温熱作用があるので、夏は日射を遮り、冬は日射を取り入れることが快適な空間づくりには欠かせません。紫外線には、殺菌作用や人体のビタミンD3の生成といった効能がありますが、日焼けや色褪せの原因にもなります。

太陽の動きを考えて日差しを上手にコントロールし、住まい手に喜ばれる生活空間をつくりましょう。



※「国立天文台」のウェブサイトで、各地の日の出入りの方位と南中高度を調べることができます。
https://eco.mtk.nao.ac.jp/cgi-bin/koyomi/koyomix.cgi

日光浴で得られる効果

体内時計を整える（睡眠改善）

朝に日光を浴びることで体が目覚め、夜は寝つきがよくなる。

心のバランスを整える

日光を浴びると幸せホルモン「セロトニン」の分泌が促される。セロトニンは幸福感や安心感をもたらし、憂鬱で不安な気持ちを和らげてくれる。

ビタミンD3の生成

日光に含まれる紫外線を浴びると、体内でビタミンD3が生成される。ビタミンD3は、カルシウムの吸収を促進する「骨を丈夫にする」栄養素。

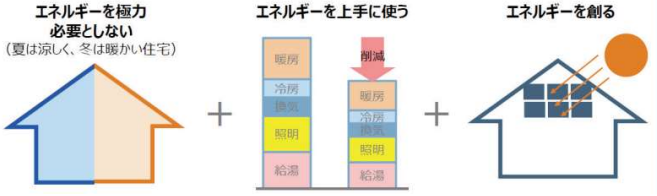
●未来基準の住まいＺＥＨ（ゼッチ）をご提案します。

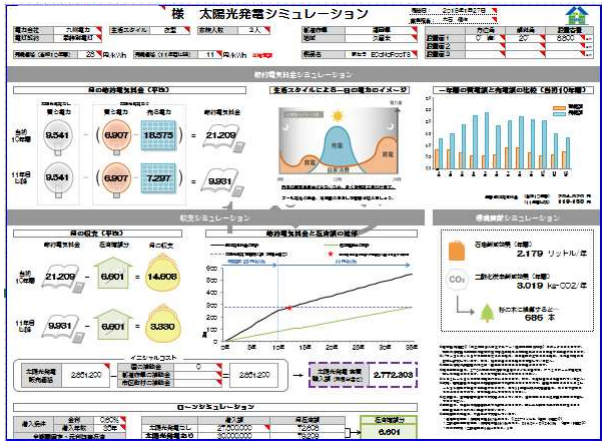
JAHBnet

ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)とは

● ZEHは、快適な室内環境を保ちながら、住宅の高断熱化と高効率設備によりできる限りの省エネルギーに努め、太陽光発電等によりエネルギーを創ることで、１年間で消費する住宅のエネルギー量が正味（ネット）で概ねゼロ以下となる住宅

年間で消費する住宅のエネルギー量が正味で概ねゼロ以下





太陽光発電シミュレーションを行います。

ご提案する太陽光発電システムをご家族に合わせたシミュレーションを行い、どれくらいの収支になるのかをご提案いたします。

ＢＥＬＳ(ベルス)による評価

省エネ性・断熱性に優れた家造りであることを第三者機関による評価で証明致します。

ZEH builder
ZEH28B-02342-CT

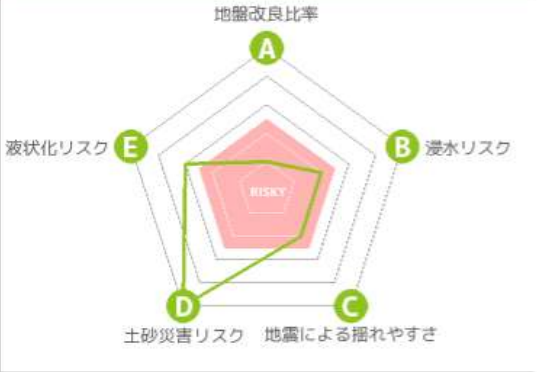
5. 地域特性を配慮した工夫がなされていること
～ 大川市中古賀・上白垣周辺 ～

土地地盤の固さ

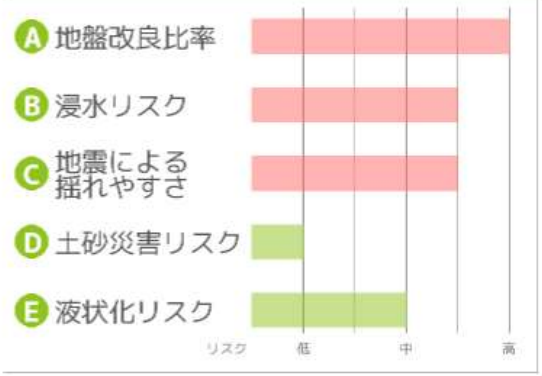
40 /100
SAFETY SCORE※1

12,700円／m²
近隣の公示地価※2

地盤リスクの総合目安

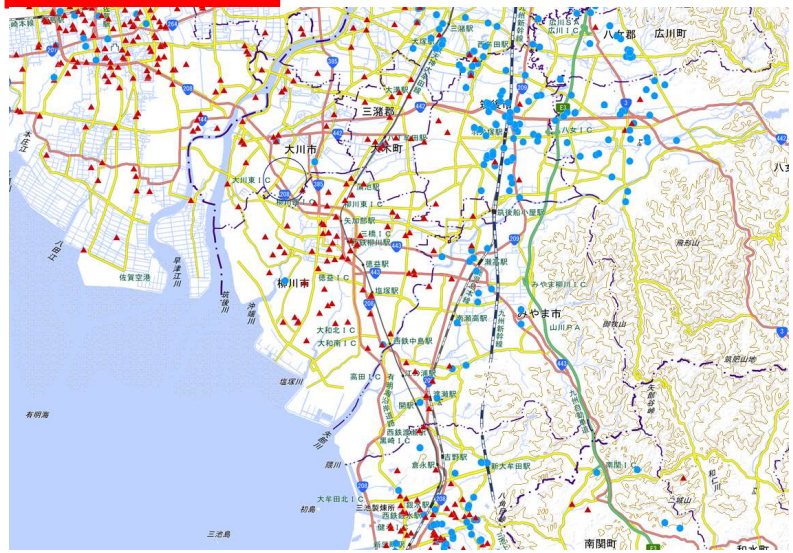


リスクの目安



住所	福岡県大川市 周辺
標高※3	4.3m
地形※4	三角州性低地
地質※5	約1万8000年前～現在までに形成された最も新しい時代の地層
対象地の用途地域※6	
公示地点の標準地番号※7	大川[県]-003
公示地点までの距離※7	77m
公示地点の用途地域※7	_

筑後地区の履歴



避難場所

5. 地域特性を配慮した工夫がなされていること
～ 大川市上白垣周辺 ～

2002.3

2006.4

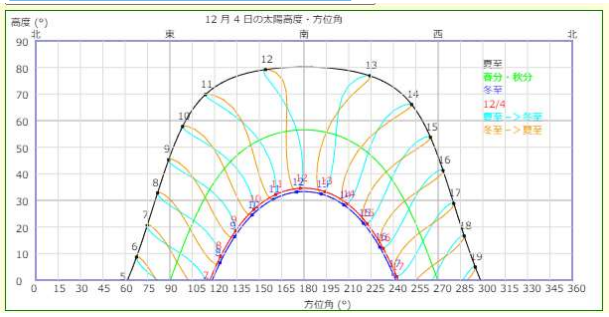
2012.9

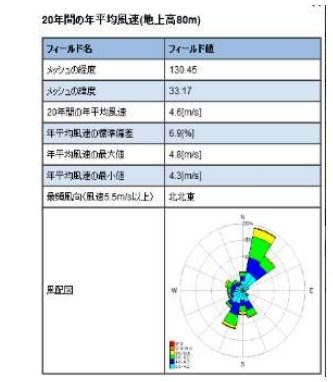
2017.10

Face to House
顔が見える家づくり
Face to House

《敷地利用・配置　計画例》

敷地の特性を活かして、駐車計画、建物の配置など最適な敷地の使い方を考えております。





太陽の高さ・方位角
地域によって大きく変わります。

風配図　風の流れ
地域によって大きく変わります。

私の考え方

●家づくりでは、まず敷地全体をどう使うかを考える事が大切です。
●敷地には個性があります。個性をどのようにいかすかを考えられるのは、注文住宅にしかできない特権です。
●敷地のすばらしい個性をどう引き出すかについて、いろいろなアイデアがありますが、まずは敷地の使い方について説明させていただきます。

建築予定地の特徴

●長方形に近い敷地となっており、周囲に建物はなく敷地が広いため、日当たり・風通しは抜群な土地です。
●分譲地のため、お隣さんへの配慮が必要になります。お隣との窓などを考慮して建物配置がかわります。
●これらの特徴を最大限生かす為、建物形状を東西に長く計画することで、南面に多くの居室が配置出来るようにしてあります。
●また、建物以外の敷地の余白スペースを駐車、洗濯物干し、ガーデンスペースなど活用の仕方を考えた配置計画となっております。
●道路からの侵入、駐車場から玄関へのアクセスに配慮した配置計画です。

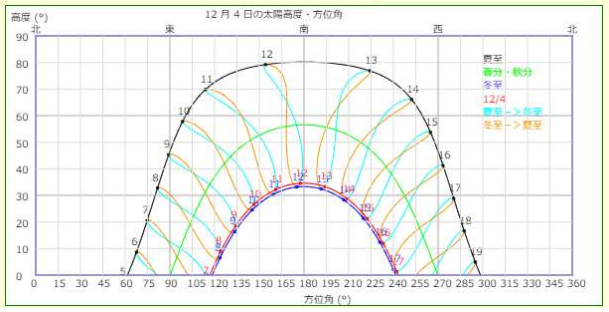
大切な財産で有る敷地を有効に使い、住みやすい生活提案をさせて頂きます。

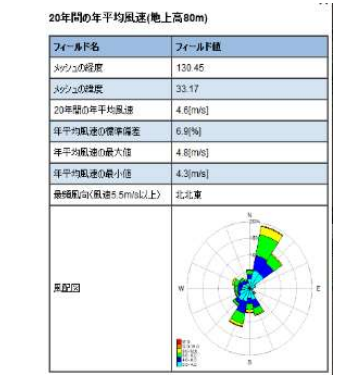
Site Planning

顔が見える家づくり
Face to House

《敷地利用・配置　計画例》

敷地の特性を活かして、駐車計画、建物の配置など最適な敷地の使い方を考えております。





太陽の高さ・方位角
地域によって大きく変わります。

風配図　風の流れ
地域によって大きく変わります。

私の考え方

●家づくりでは、まず敷地全体をどう使うかを考える事が大切です。
●敷地には個性があります。個性をどのようにいかすかを考えられるのは、注文住宅にしかできない特権です。
●敷地のすばらしい個性をどう引き出すかについて、いろいろなアイデアがありますが、まずは敷地の使い方について説明させていただきます。

建築予定地の特徴

●長方形に近い敷地となっており、周囲に建物はなく敷地が広いため、日当たり・風通しは抜群な土地です。
●分譲地のため、お隣さんへの配慮が必要になります。お隣との窓などを考慮して建物配置がかわります。
●これらの特徴を最大限生かす為、建物形状を東西に長く計画することで、南面に多くの居室が配置出来るようにしてあります。
●また、建物以外の敷地の余白スペースを駐車、洗濯物干し、ガーデンスペースなど活用の仕方を考えた配置計画となっております。
●道路からの侵入、駐車場から玄関へのアクセスに配慮した配置計画です。

大切な財産で有る敷地を有効に使い、住みやすい生活提案をさせて頂きます。

Site Planning

顔が見える家づくり
Face to House

《平面図　設計のポイント》

家族の生活動線、家事動線など暮らしやすい住まいとなるよう動線計画を考慮してプランを作成しております。

「使いやすさ=住みごこち」にこだわるだけでなく不必要なスペースをなくしたコンパクトなお家づくりを目指しました。

水回り
一か所にまとめることで動線を短くし、無駄歩きを減らす配置としました。

配置
南側からのたっぷりの採光を考えてリビング等の居住スペースを配置しました。一日中明るい部屋となります。

浴室
家族4人で入れるサイズの１坪。

洗面台
脱衣室、トイレにも近い廊下に配置しました。ほかの方が入浴中に便利です。

トイレ
洗面・浴室に近いところに配置しました。お風呂に入る前にトイレ寝る前に歯磨き・トイレ。

キッチン収納（パントリー）
食器、買い置きなどの収納を配置しました。何でも直せる大きさ。

ウォークインクローゼット（2帖）
あこがれのウォークイン型の収納を寝室に配置しました。

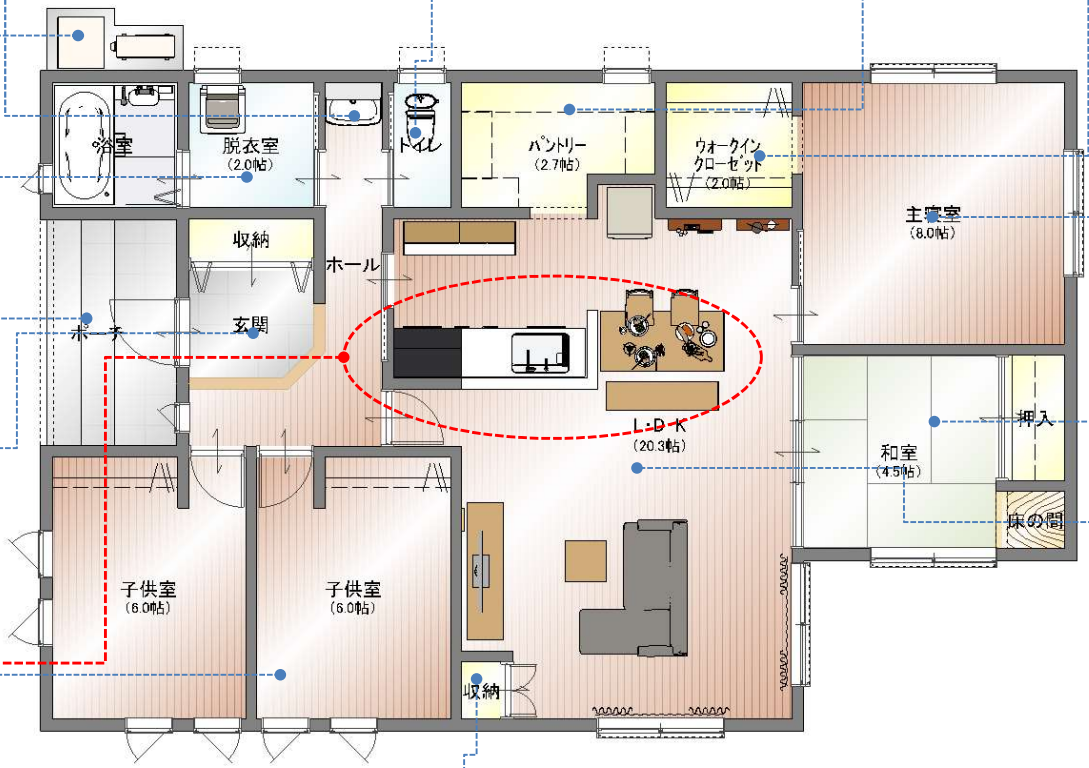
脱衣室（2帖）
室内干しできる大きさ。タオル類や着替えがなおせる収納付き。キッチンからのアクセスも楽々

主寝室（8帖）
ウォークインクローゼットとは壁で仕切っています。ベットを2台並べてもゆったりの大きさとしました。

玄関ポーチ
屋根をしっかりかけることで雨濡れ対策、豪華さを演出します。三輪車・自転車もこちらへ。

和室（4.5帖）+床の間+押入
お子様の遊び場、お昼寝に。
リビング近くに配置。リビングから、キッチンからのコミュニケーションを考えた配置。

玄関
通常よりも広く、ゆったりのスペース。クローゼットがた収納で上着も直せます。いつもきれいな空間となります。



リビング（20.3帖）
対面キッチンにダイニングテーブル、リビング部には大型のソファーをおいてもゆったりの大きさです。日当たりのいい南面に配置。和室とつないで約25帖の大空間となります。
玄関・水回りへのアクセスも抜群です。

廻れる動線
メイクハウスの得意技。
行き止まりのない動線を確保。ご家族の住みごこちを大幅にアップ！
忙しい奥様をお助けします！

子供部屋（6帖）+クローゼット（1帖）
それぞれに個室を用意。お子様が部屋にこもらない大きさ。
クローゼットは1帖サイズでしっかり収納できます。

収納
掃除機や書類やおもちゃ、オーディオソフトなど用に配置しました。

延床面積	103.92	㎡	■工事面積	109.71	㎡（ 33.18	坪）
	31.43	坪	■その他面積	0.00	㎡（ 0.00	坪）
1階床面積	103.92	㎡	■敷地面積		㎡（	坪）
	31.43	坪	■容積率		%／	%
2階床面積	0.00	㎡	■建ぺい率		%／	%
	0.00	坪	■用途地域：	その他		

平面図

《俯瞰図》　高い所から見下ろし眺めた図を俯瞰図といいます。平面図ではイメージがしにくい部分の補足にして下さい。

1Ｆ　俯瞰図

Main Façade

建物のボリュームをバランス良くデザイン。景観を損なわない、周りとの調和を意識した建物にしました。
建物の凹凸やサッシを適切に配置することで、間延びすることなく横方向の伸びやかなラインを作り出しています。

メインのファサード面の屋根を切妻屋根とし景観を損なうことなく建物を引き締め、この家のシンボリックな顔となってます。

窓の大きさ・高さ、屋根の軒の深さ・カラーにもこだわることで統一感を出すだけでなく、周りの風景に溶け込むよう、伝統美を演出しています。

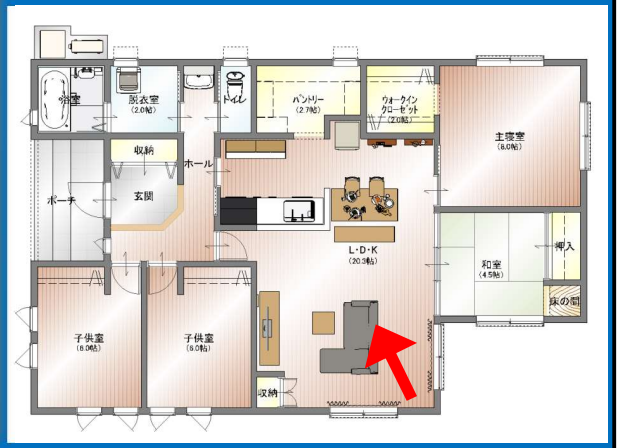
前面道路からの見え方、南側道路からの見え方にも配慮しています。

完成予想イメージ
（外構計画はイメージとなります）

Interior perspective image

内観イメージ：LDK

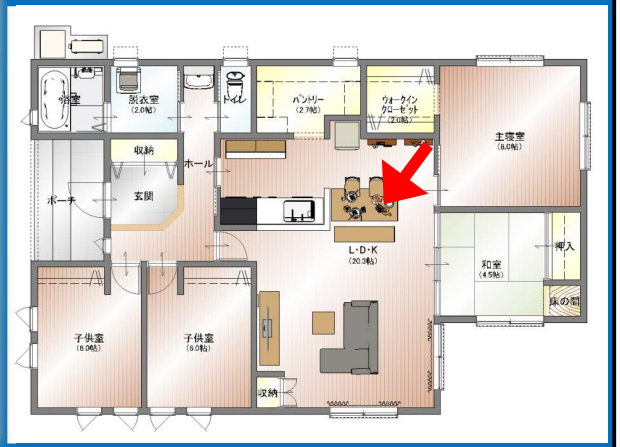
（インテリア計画はイメージになります）



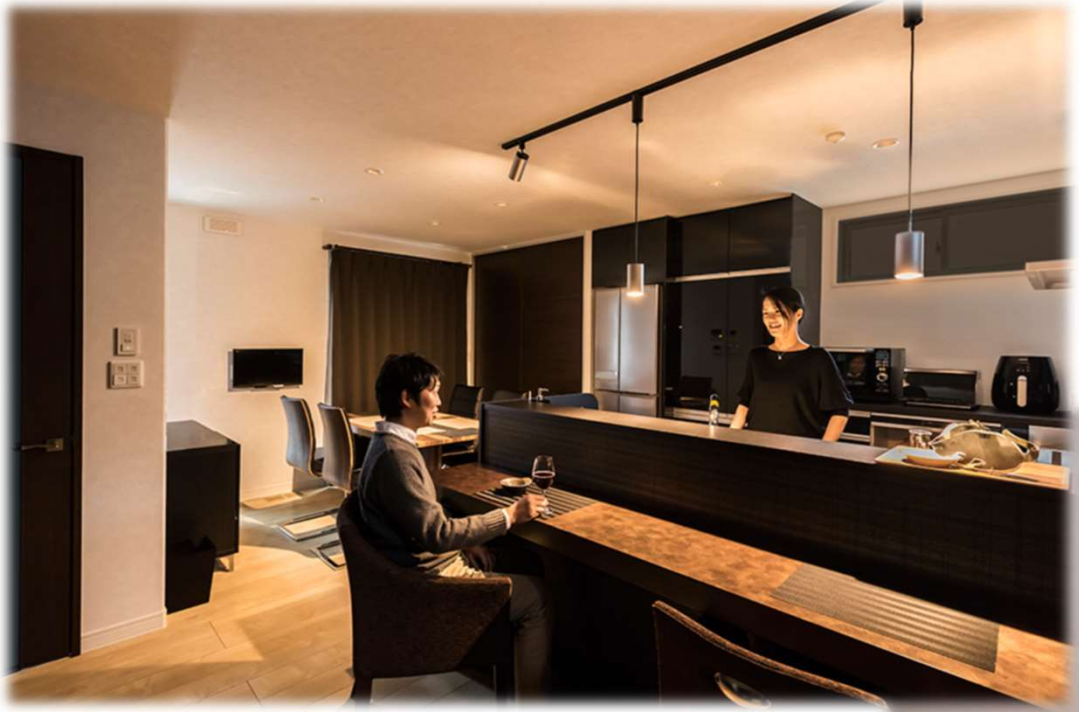
Interior perspective image

内観イメージ：キッチン

（インテリア計画はイメージになります）



住みごこちのいい家に住むと、、、



住みごこちのいい家に住むと、、、

夢のマイホーム、手に入れてもこんな暮らしを、、、

太陽光発電を付けるとは、、、